



# 輝け、大越っ子

第 8 号

《かしこく・やさしく・たくましく》 発行 日 平成 28 年 7 月 20 日  
発行責任者 校長 根内 喜代重  
福島県田村市立大越小学校

## すてきな校舎をありがとうございました！

7 月 12 日（火）、子どもたちはもちろんのこと、保護者や地域の皆様も、教職員も心待ちにしていた本校の落成式が、多くのご来賓の皆様のご臨席のもと、厳粛かつ盛大に行われました。校舎改築にそれぞれのお立場から絶大なご尽力を賜りました皆様に心から感謝を申し上げます。

新校舎での生活がスタートして約 2 週間、子どもたちは大きな喜びを感じながら、一人ひとりが夢や希望をふくらませ、学ぶ意欲をいっそう向上させています。

そして、真新しい校舎の香りや木のぬくもりからは、田村市の未来を担う人づくりへの熱い思いと期待感が伝わってまいります。この校舎に『魂』を入れるべく、このすばらしい教育環境を効果的に活用してまいります。

6 年の会田日向花さんは、児童代表として、次のようなあいさつをしました。

こんなに素敵な校舎をつくってくださって、ありがとうございました。

旧校舎から、毎日工事の様子を見ていました。どんな学校になるのか、本当に楽しみでした。

初めて新校舎に入ったのは、図書室の引っ越しの時です。全校生で本を運びました。ランドセルを空にして図書室の本を詰め、手下げバッグにも本をたくさん詰めて新校舎と旧校舎を何度も往復しました。重い本を運ぶのは大変でしたが、みんなで協力して最後の一冊まで運び終わることができたので、いい思い出になりました。

新しい校舎は、校舎の奥まで光が入り、学校の中はどこでも明るくて、気持ちも楽しくなります。床や壁には、木がたくさん使われているので、いいにおいがしてリラックスできます。

この素敵な校舎を、私たちは本当に大切にしていきたいと思っています。

そして、これから入学してくる 1 年生みんなに、今の私のような気持ちを感じてほしいと思います。

私が新しい校舎で一番楽しみにしていたことは、この広くなった体育館でみんなと歌を歌うことです。新しい校舎では、声の響きもちがって聞こえるにちがいありません。私たち合唱部が歌う「にじいろ」、そして、全校生で歌う「コスモス」をお聞かせください。

（合唱終了後）新しい校舎に、私たち大越っ子の歌声とともに、希望に満ちた歓声を響かせるため、一生懸命に勉強していきます。ありがとうございました。（全員で）



## 豊かな感性が育まれたひととき！

～ 浦山 純子 ピアノリサイタル開催～



7 月 12 日の午後、浦山純子さんの落成式記念ピアノリサイタルが本校の体育館で行われました。

演奏曲は、「きらきらぼし」、「月の光」、「子犬のワルツ」など、子どもたちのよく知っている曲で楽しく聴くことができました。ほんもののピアノ演奏にふれることで子どもたちの感性は、いっそう磨かれたと思います。保護者の皆様にとりましても、心が癒される貴重なひとときになったのではないのでしょうか。

子どもたちはお礼に、「COSMOS（コスモス）」を全員で合唱し、花束を贈呈しました。浦山純子さんも子どもたちの歌声に感激していました。



## ◇ 入賞おめでとう！

《田村歯科医師会書写コンクール》

【特選】3 年 石井 雄基

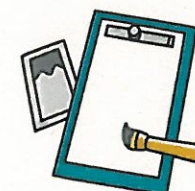
【入選】5 年 三本木美紗、山口 大稀

《第 61 回福島県たなばた展》

【銀河賞】3 年 石井 雄基 ※8 月 7 日（日）に福島民報ビルで表彰式があります。

【特選】1 年 佐久間真優 2 年 久保田浩貴 3 年 佐藤 柚葉

4 年 三本木小雪 5 年 三本木美紗 6 年 石井 健太



## 明日から楽しい夏休み！

～子どもたちの見守りと学校へのご支援に感謝申し上げます～

今日の夏季休業前全校集会を区切りとして、8 月 24 日（水）までの夏休みに入ります。引っ越しや落成式をはじめ、校舎改築にかかわる諸行事が続いたり、校庭が使用できないなどの制約があったりする中にあっても、子どもたちはしっかりと教育活動を行ってまいりました。4 月に入学した 1 年生 24 名もすっかりたくましくなりました。

保護者の皆様をはじめ、地域の皆様、関係者の皆様の深いご理解とご支援のお陰でありますことに心から御礼を申し上げます。

夏休みに入っても、水泳大会（4～6 年）、小学生サマースクール（5 年）、合唱部や陸上部の練習などで登校する機会もありますが、自宅や地域内で過ごす時間が多くなります。今後とも、子どもたちの見守りをよろしくお願いいたします。

なお、子どもたちのことなど、学校への連絡は、『79-2244』へお願いします。

